

令和7年度第3回 おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

日 時 令和8年1月26日（月）
11時00分～

場 所 おいらせ町役場本庁舎 庁議室

— 次 第 —

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 案 件

(1) おいらせラボ 部員の決定について

(2) おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和6年度指標（KPI）の達成度

4. その他

(令和7年度) おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略会議委員名簿

令和7年11月1日～令和9年10月31日 委嘱の日から2年間

No.	条例区分 第3条関係	地方創生国区分 (産官学金労言士)	所属団体	職名	氏名
1	学識経験	教育機関	弘前大学大学院 地域社会研究科	教授	平井 太郎
2	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	厚生労働省青森労働局 三沢公共職業安定所	所長	楨 公彦
3	国又は県の地方 行政機関の職員	行政機関	青森県上北地域連携 事務所 地域支援課	課長	関 和洋
4	公共的団体の 役員及び職員	産業界	おいらせ町商工会	理事	三浦 広宣
5	公共的団体の 役員及び職員	住民	おいらせ町地域活動 連絡協議会	会長	佐藤 豊
6	その他	産業界	下田タウン株式会社	代表取締役 社長	高田 雅史
7	その他	金融機関	青森みちのく銀行 百石支店	支店長	高村 太
8	その他	教育機関	青森県立百石高等学校	校長	木村 紀子
9	公募委員	住民			松崎 理恵
10	公募委員	住民			大沼 可奈
11	公募委員	住民			和田 茂憲

(事務局)

政策推進課 課長 田中 貴重
 課長補佐 川原 真栄子
 主任主査 馬場 祐二

3. 案件

(1) おいらセラボ 部員の決定について

おいらセラボは、おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略内の施策の効果検証や地方創生についての意見交換や事業の研究等を行う少人数の部会です。前回の会議から部員を募集したところ、立候補がありましたので、次のとおり決定します。今後は組織会を開催し、進めていきます。

	所 属 等	氏 名
1	弘前大学大学院 地域社会研究科 教授	平井 太郎
2	青森県立百石高等学校 校長	木村 紀子
3	公募委員	松崎 理恵
4	公募委員	大沼 可奈

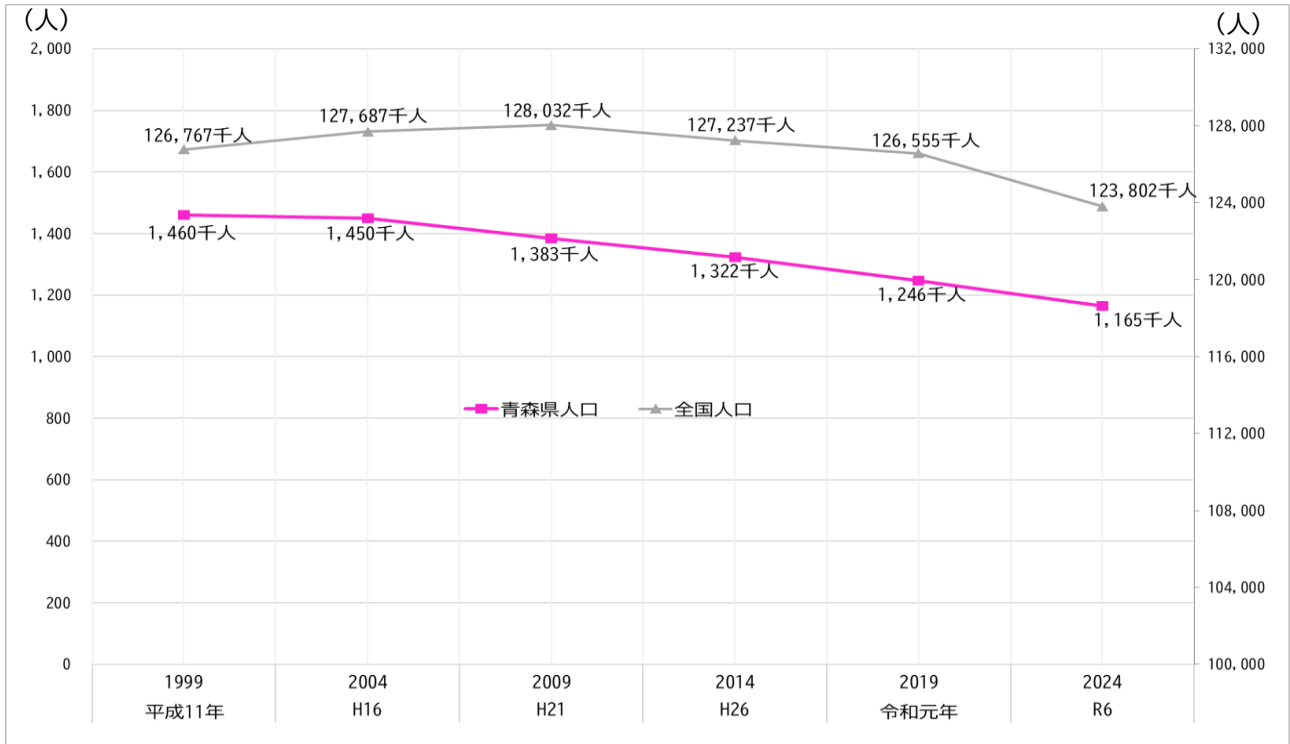
○おいらセラボの役割

- ・町総合戦略内の施策や地方創生事業の効果検証等
- ・町の地方創生に関する研究、事業の提案等

(2) おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和6年度指標 (KPI) の達成度について

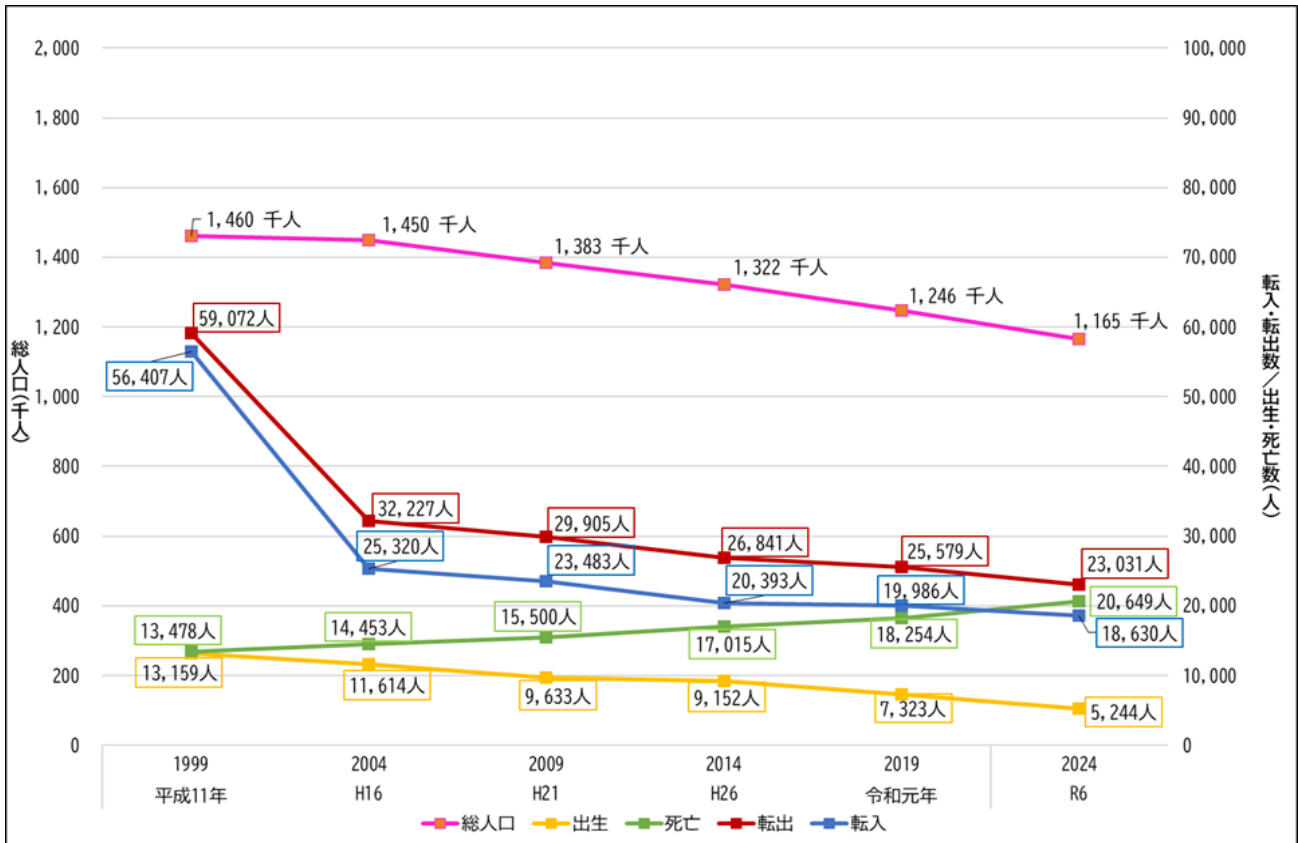
①人口推移

●全国・青森県の人口推移



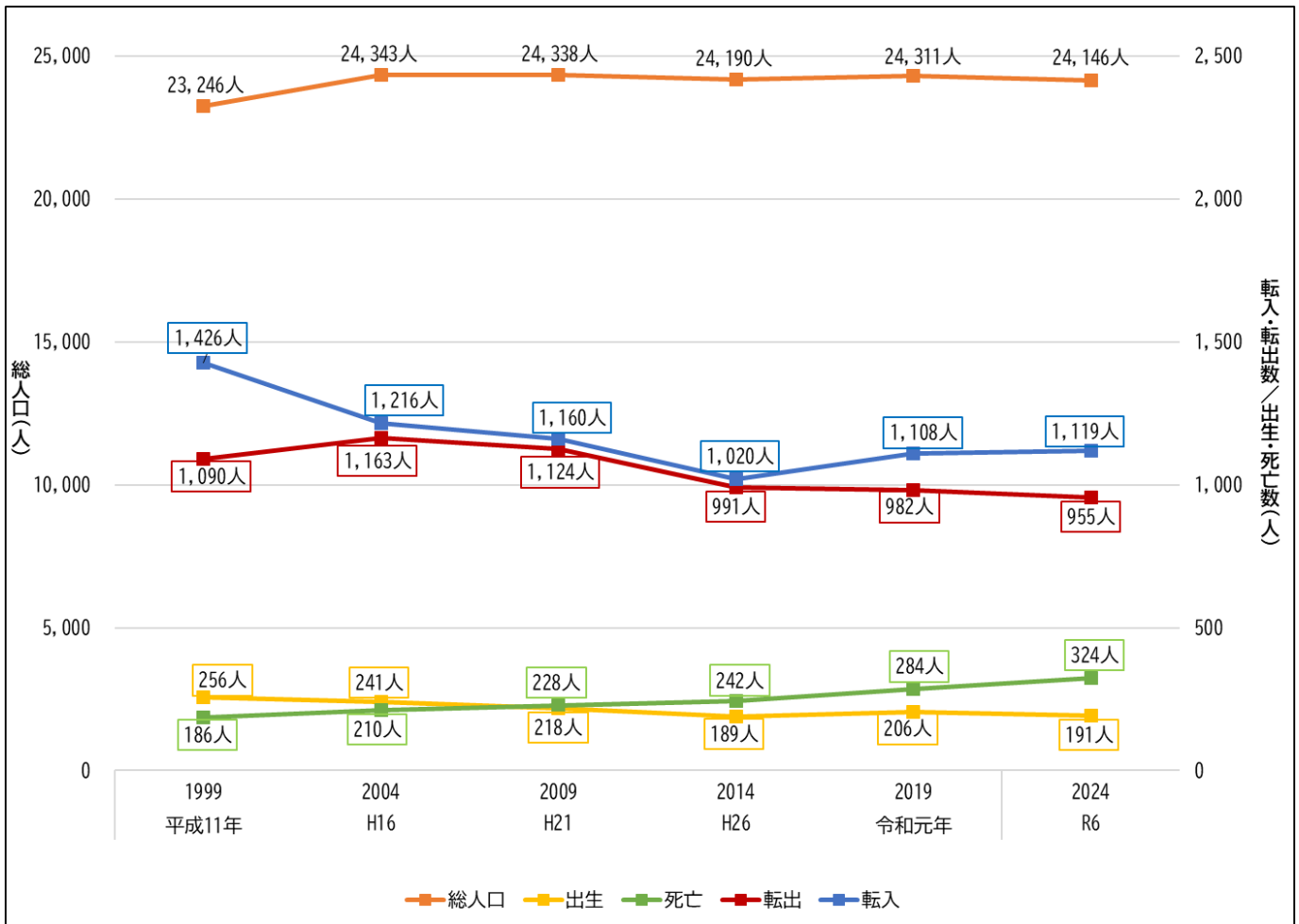
※総務省統計局ホームページ（人口推計）、青森県ホームページ（青森県の人口/年報）参照

●青森県の人口動態



※青森県ホームページ（青森県の人口/年報）参照

●おいらせ町の人口動態



※青森県ホームページ（青森県の人口/年報、青森県保健統計年報）参照

社会増減・・・転入者数と転出者数の差によって生じる人口増減。転入者の方が多い（プラス）と社会増加。転出者の方が多い（マイナス）と社会減少。

自然増減・・・出生者数と死亡者数の差によって生じる人口増減。出生者の方が多い（プラス）と自然増加。死亡者の方が多い（マイナス）と自然減少。

人口を増加・維持するためには、次の取組が必要となります。

- ・社会増加に向けた取組・・・転入者の増加
- ・社会減少解消に向けた取組・・・転出者の減少
- ・自然増加に向けた取組・・・出生者の増加
- ・緩やかな自然減少に向けた取組・・・死亡者の緩やかな減少

②まち・ひと・しごと創生総合戦略とは…

「地方創生」とは、東京一極集中を是正し、各地域でそれぞれの特徴を活かし、住みよい環境や持続的な社会をつくるための一連の取組や政策のことです。国や自治体が連携して「地方創生」に取り組むため、平成 26 年に国がまち・ひと・しごと創生法を制定し、各自治体が地域の特徴を考慮した地方版まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

おいらせ町も、昨年度に第 3 期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しています。

●第 3 期おいらせ町まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

計画期間 令和 7 年度～令和 11 年度（2025 年度～2029 年度）

地域ビジョン 子どものびのび 大人いきいき ともに作るおいらせ町

横断的目標 「魅力ある職場づくりと子育て環境を充実させ、移住・定住を促進させる」

基本目標 ①結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

次世代を担う若い世代が希望をもち、結婚・出産・子育てできる環境の実現に取り組みます

➡ 出生者の増加、転入者の増加

②新しいひとの流れの創出・拡大

町の資源を活かして新しいひとの流れをつくるとともに、地域課題の解決や将来的な地方移住に向けた裾野を拡大するため、「交流人口」や「関係人口」の創出・拡大に取り組みます。

➡ 転入者の増加

③地域産業の育成と働きやすい職場環境の整備

U I J ターンの促進を図るため、魅力ある雇用の場づくりに取り組みます。また若い世代や高齢者がその能力を活かし、いきいきと活躍できる場を創出するなど、意欲や能力に応じた働き方ができる職場環境の整備に取り組みます。

➡ 転入者の増加、転出者数の減少

④安心して住み続けることができる地域づくり

子どもから高齢者まで安心して、いきいきと生活できるコミュニティ活動が活発な地域づくりを促進するとともに、効率的・効果的で持続可能な社会を実現します。

➡ 死亡者の緩やかな減少、転出者の減少

③令和6年度指標（KPI）の達成度

第3期おいらせ町まち・ひと・しごと総合戦略（以下、第3期町総合戦略）では、35の数値目標・重要業績評価指標（KPI）を設定しています。令和6年度の達成状況は、7ページ以降になります。

また、国や県等の支援や制度（交付金、補助金、企業版ふるさと納税等）を活用するために第3期町総合戦略と連動した地域再生計画の評価も併せて実施します。

※地域再生計画と連動している指標（KPI）等には☆を記載しています。

●重要業績評価指標（KPI）の「達成度」について

重要業績評価指標（KPI）の「達成度」の考え方

【達成度合の考え方】

現状値と基準値と目標値を比較し、達成度合を「高」「中」「低」で示しています。

「高」は「現状値が目標値を上回っている」状況です。

「中」は「現状値が目標値を上回ってはいないが、基準値を上回っている」状況です。

「低」は「現状値が目標値も基準値も下回っている」状況です。

基準値（R5の数値） 現状値（R6の数値） 目標値（R11の数値）

※指標によっては基準、目標となる年度が異なる場合があります。

(ア) 現状値 > 目標値…達成「高」 (イ) 現状値 > 基準値…達成「中」 (ウ) 基準値 > 現状値…達成「低」

☆がついている項目は、地域再生計画への記載された事業になりますので、同様に評価します。

●基本方針① 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり

【主な取組】

- ・関係機関と連携した出会いの場の提供
- ・子どもを望む世帯への支援
- ・保育料の軽減や医療費助成などの子育て世帯への経済的支援・・・等

No.	施策	成果指標=KPI	基準値 (R5)	現状値 (R6)	目標値 (R11)	達成度合
1	数値目標	期間合計特殊出生率☆	1.73	1.84	2.1	中
		期間合計特殊出生率：ある特定の1年間に注目し、その年の15～49歳の各年齢の女性が出産した割合（年齢別出生率）をすべて足し合わせた数値。「もしその年の出生パターンが続けば、 <u>1人の女性が生涯で何人の子供を産むか</u> 」を仮想的に算出したもの。令和6年の全国の期間合計特殊出生率は1.15、青森県は1.14。				
2	数値目標	出生数☆	186人	191人	増加	高
3	①-ア	婚姻率（‰）	3.1‰ (R4)	3.4‰ (R5)	4.2‰	中
		婚姻率：「該当年における婚姻件数」を「その年の人口」で割り、ミリパーセント表示（1000分率）にした数値。				
4		婚姻数	76件	82件	増加	高
5	①-イ	子育て支援全般への満足度	83.1% (R4)	91.1%	増加	高
		町民アンケート（無作為1000人）調査により満足度を算定。				
6		特定教育・保育施設(幼稚園・保育園等)待機児童数	0人	0人	0人	高
7		放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人	0人	高

●基本目標② 新しいひとの流れの創出・拡大

【主な取組】

- ・移住希望者へワンストップ対応ができる体制の強化
- ・地域おこし協力隊の受入
- ・観光における広域連携の推進・・・等

No.	施策	成果指標=KPI	基準値 (R5)	現状値 (R6)	目標値 (R11)	達成度合
8	数値目標	社会増減☆	9人/年	164人/年	維持	高
		令和6年度の青森県の社会増減は-4,409人/年。				
9	②-ア	空き家バンクを活用した世帯数	4世帯/年	9世帯/年	10世帯/年	中
		おいらせ町が運営する空き家バンクを活用（登録・利用）した世帯数。				
10		町移住ポータルサイトのアクセス件数	21,497件	16,825件	増加	低
		おいらせ町が運営する移住ポータルサイト「おいぐら」にアクセスした件数。				
11	②-イ	関係人口 (ふるさと納税者数) (町LINE登録者数)	2,042人 (1,305人) (737人)	2,486人 (1,778人) (708人)	増加	高
		関係人口：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもなく、特定の地域と継続的、多様にかかわる人々。				
12		年間観光客入込数	517,620人	598,313人	787,500人	中

●基本目標③ 地域産業の育成と働きやすい職場環境の整備

【主な取組】

- ・地元就職の促進
- ・後継者対策と新規就農者支援
- ・地域の高等学校の魅力向上・・・等

No.	施策	成果指標＝KPI	基準値 (R5)	現状値 (R6)	目標値 (R11)	達成度合
13	数値目標	製造品出荷額等☆	40,600 百万円/年	46,016 百万円/年	増加	高
		製造品出荷額等：1年間の「製造品出荷額」、「加工賃収入額」、「修理料収入額」、「製造工程から出たくず及び廃物」の出荷額と「その他」の収入の合計値。				
14	数値目標	農業産出額☆	6,630 百万円/年 (R4)	6,630 百万円/年 (R5)	増加	中
		農家産出額：農家が生産した農畜産物や加工農産物を、品目ごとの生産量×品目ごとの農家庭先販売価格をかけた数値。一部の品目は推計値で求めている。 令和5年のおいらせ町は、県内40位 町村20位だが、だいこんは県内1位（全国4位）、にんじんも県内1位（全国13位）、キャベツも県内1位（全国49位）であった。				
15	数値目標	漁獲金額☆	175 百万円/年	123 百万円/年	維持	低
16	③-ア	認定農業者数	144人	140人	増加	低
		認定農業者：農業経営改善計画（5年後の目標）を作成した農業者を町が認定するする制度。認定されると、新規就農支援等の補助が受けられる。				
17	③-ア	新規就農者数	延べ 4人	延べ 1人	延べ 3人	低
18		漁業従事者数	35人	40人	維持	高
19		八戸都市圏ジョブ市場 登録事業者数	13件	14件	35件	中
	八戸都市圏ジョブ市場：八戸都市圏（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）内の企業の求人情報や企業情報を掲載するサイト。					
20	③-イ	青森県立百石高等学校 普通科出願倍率	0.95倍	0.6倍	1.00倍以上	低
21		青森県立百石高等学校 食物調理科出願倍率	0.8倍	0.58倍	1.00倍以上	低

●基本目標④ 安心して住み続けることができる地域づくり

【主な取組】

- ・健康長寿の取組の推進
- ・デジタル技術を学べる場の創出
- ・市町村間の連携・広域行政事業の推進・・・等

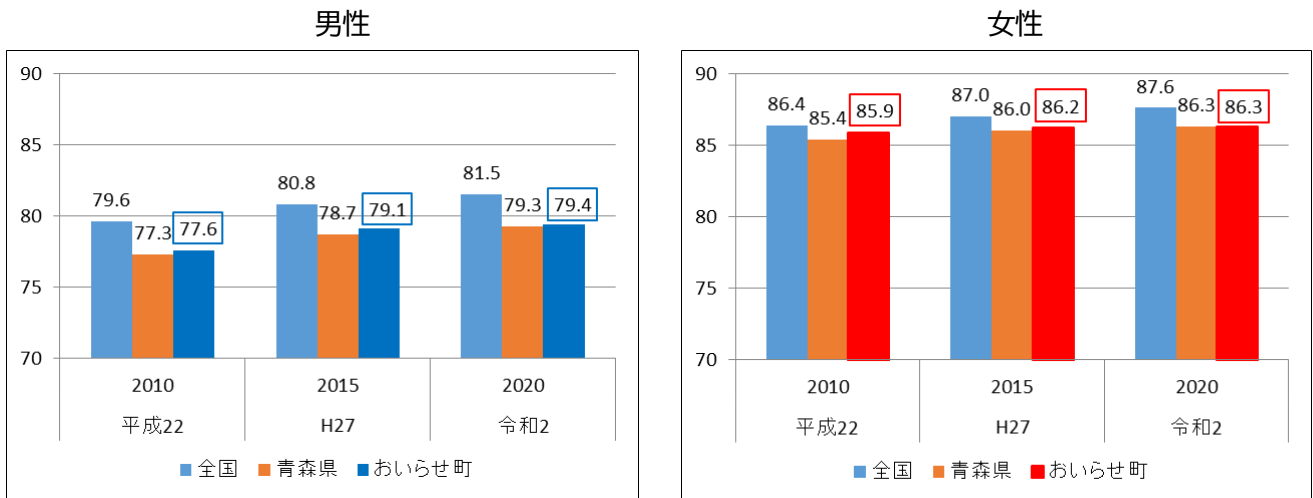
No.	施策	成果指標=KPI	基準値 (R5)	現状値 (R6)	目標値 (R11)	達成度合
22	数値目標	町内会加入率☆	66.7%	64.2%	増加	低
23	数値目標	健康寿命（男性）☆	71.73歳 (R1)	72.03歳 (R4)	延伸	高
24	数値目標	健康寿命（女性）☆	76.05歳 (R1)	75.02歳 (R4)	延伸	低
		健康寿命：主に国民生活基礎調査時のアンケート結果や生命表等のデータから、「健康上の問題で日常生活に制限なく過ごせる期間」を数値化したもの。				

<平均寿命>

- ・当町の平均寿命をみると、令和2(2020)年時点で男性79.4歳、女性86.3歳となっており、青森県平均より男女共に高くなっていますが、全国平均よりは低い値となっています。

男女別平均寿命の推移

(単位：歳)



上位選択死因の死亡率（令和5年）

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全国	死因	悪性新生物	心疾患 (高血圧性を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎
	割合	24.3%	14.7%	12.1%	6.6%	4.8%
青森県	死因	悪性新生物	心疾患 (高血圧性を除く)	老衰	脳血管疾患	肺炎
	割合	24.3%	14.3%	11.5%	7.1%	6.2%
おいらせ町	死因	悪性新生物	心疾患 (高血圧性を除く)	脳血管疾患	肺炎	老衰 不慮の事故
	割合	22.5%	12.3%	10.2%	5.6%	4.0%

資料：市区町村別生命表、青森県保健統計年報

No.	施策	成果指標＝KPI	基準値 (R5)	現状値 (R6)	目標値 (R11)	達成度合	
25	数値目標	要介護認定率☆ ※減少目標	13.0% (R4)	12.96% (R5)	維持	高	
26	数値目標	町に長く住み続けられる 魅力があると思う割合☆	75.2% (R4)	76.0%	増加	高	
町民アンケート（無作為 1000 人）調査により算定。							
27	④-ア	地域福祉活動に参加 している割合	15.3% (R4)	12.6%	30.0%	低	
町民アンケート（無作為 1000 人）調査により算定。							
28		特定健康診査受診率	38.9% (R5 確定値)	39.2%	60.0%	中	
29		介護予防事業参加者	319 人/年	353 人/年	350 人/年	高	
30	④-イ	犯罪発生件数 ※減少目標	89 件/年	85 件/年	減少	高	
31		町内交通事故件数 ※減少目標	47 件/年	54 件/年	減少	低	
32		自主防災組織率	83.7%	84.1%	増加	高	
33		自主防犯組織率	35.7%	35.8%	増加	高	
34		おいらバス、町民バスの 利用者数	42,311 人/年	50,605 人/年	増加	高	
内訳：R6 おいらバス利用者 27,589 人(増加)、R6 町民バス利用者 23,016 人(横ばい)							
35	④-ウ	八戸圏域連携中枢都市圏 の連携する事業数の達成率	79.7%	79.5%	増加	低	
八戸圏域連携中枢都市圏：八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町の 8 市町村が連携し、圏域内の経済や生活を支える住民サービスや都市機能の強化等を一体的に取り組む広域連携の枠組み。令和 6 年度の連携事業数は、78 事業。							

●令和6年度指標（KPI）の達成度のまとめ

達成度 \ 項目・割合	項目数（29項目中） ※数値目標含む	割合
達成度 高	17 指標	48.6%
達成度 中	7 指標	20.0%
達成度 低	11 指標	31.4%

達成度高、中 ⇒ 68.6%

【参考】これまでの指標（KPI）の達成度

年度	達成度	回次
平成29年度	65.3%	第1期
平成30年度	63.9%	第1期
令和元年度	75.8%	第1期
令和2年度	72.4%	第2期
令和3年度	69.0%	第2期
令和4年度	72.4%	第2期
令和5年度	69.0%	第2期

4. その他+

(1) 今後の日程

令和8年3月以降に、おいらセラボや戦略会議を実施します。